

枚方市立山田中学校 第3学年 理科シラバス

○学習目標（教科の到達目標）

自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

○指導の重点目標

- ・基礎・基本的な知識の定着 ⇒ 定期的にノートをチェックし、書く習慣をつけさせる
また、小テストを行い、内容を定着させる
- ・デジタル教材の活用 ⇒ ICT教材を使った授業を展開する
- ・実物教材を用いた授業づくり ⇒ 可能な限り実験・観察を行い、実体験をさせる
- ・実力テストだけでなく、各定期テストでも入試問題を出題する

○研究課題

- ・発表する形を定着させる。

○授業の進め方（※授業を受けるにあたっての留意点）

学校 問題を解き、分からない部分はグループで相談する。
実験に積極的に取り組む。

家庭 授業のあった日に学習した部分の教科書やノートを見返しておく。

○通知表の評価について

評価の観点	評価の方法
①自然事象への関心・意欲・態度	ノートや授業内容によるレポート 授業への取り組み、提出物
②科学的な思考・表現	小テスト、定期テスト 実験や観察のレポート
③観察・実験の技能	小テスト、定期テスト 実験や観察のレポート
④自然事象についての知識・理解	定期テスト

○学習内容と評価

【啓林館 未来へ広がるサイエンス3】

	単元名	学習内容	時間 数	評価に当たって	
				評価観点	評価の場面・方法
1学期	電流の性質とその 利用（4月）	・電流と磁界	2	①～④	授業態度 小テスト、 定期テスト レポート 提出物
	生命の連続性 （4月～5月）	・生物の成長とふえ方 ・遺伝の規則性と遺伝子	6 13		
	化学変化とイオン （6～7月）	・水溶液とイオン ・酸・アルカリと塩	15 8		
2学期	化学変化とイオン （8～9月）	・酸・アルカリと塩	5	①～④	
	運動とエネルギー （9月～11月）	・力のつり合いと合成・分解	8		
		・力と物体の運動	10		
		・色々なエネルギーと その移り変わり ・エネルギー資源とその利用	12 8		
地球と宇宙 （11～12月）	・地球とその外側の世界	12			
	・太陽と恒星の動き	10			
3学期	地球と宇宙 （1月）	・月と金星の動きと見え方	4	①～④	
	自然と人間 （2月～3月）	・自然界のつり合い	7		
		・人間と環境	8		
		・自然と人間のかかわり	6		
		・科学技術と人間 ・科学技術の利用と環境保全	4 4		